

戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)の 平成26年度予算案等について

1. 平成26年度政府予算案:

⇒内閣府計上の「科学技術イノベーション創造推進費」を500億円確保

⇒このうち、健康医療分野については35%とし、健康・医療戦略推進本部が総合調整を実施

2. プログラムの進捗状況:

⇒「エネルギー」「次世代インフラ」「地域資源」の10の対象課題候補（第114回総合科学技術会議決定）について、産学からトップレベルのPD※を選定（別紙2参照）。研究開発計画及び出口戦略の案を検討中。

※ 現時点では、内閣府の「政策参与」として着任。

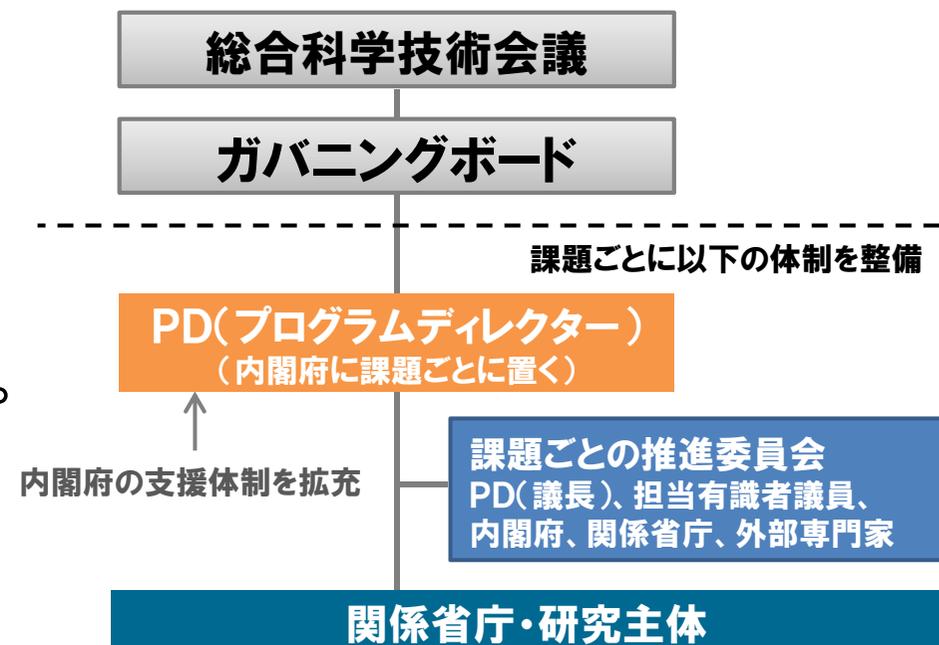
⇒内閣府設置法の一部を改正する法律案を2月7日に閣議決定し、国会に提出

3. 今後の予定:

⇒来年度以降、総合科学技術会議において対象課題、PD、配分額を決定

(別紙1) プログラムの特徴

- **総合科学技術会議が司令塔機能を発揮し、府省・分野の枠を超えて基礎研究から実用化・事業化までをも見据えた研究開発を推進**することを通じて、科学技術イノベーションを実現するために創設。
- 総合科学技術会議が関係府省の取組を俯瞰して、推進すべき課題・取組を特定し、会議が定める方針の下で予算を重点配分。
- 課題・取組ごとに**PD(プログラムディレクター)**を選定、**ガバニングボード**（構成員：総合科学技術会議有識者議員）が**助言・評価**を行う体制。



(別紙2) SIPの対象課題候補と政策参与

○産学からトップクラスのリーダー。総合科学技術会議の司令塔機能を強化。

革新的燃焼技術



杉山雅則
トヨタ自動車
エンジン技術領域 領域長

革新的構造材料



岸輝男
東京大学名誉教授
物質・材料研究機構顧問

次世代
海洋資源調査技術



浦辺徹郎
東京大学名誉教授
国際資源開発研修センター顧問

インフラ維持管理・更新
マネジメント技術



藤野陽三
東京大学
工学系研究科 特任教授

次世代
農林水産創造技術



西尾健
法政大学
生命科学部 教授

次世代
パワーエレクトロニクス



大森達夫
三菱電機
開発本部 役員技監

エネルギーキャリア



村木茂
東京ガス
代表取締役副社長

自動走行(自動運転)
システム



渡邊浩之
トヨタ自動車
技監

レジリエントな
防災・減災機能の強化



中島正愛
京都大学
防災研究所 教授

革新的
設計生産技術



佐々木直哉
日立製作所
日立研究所 主管研究長